

2022年度 第5回 大阪府内地域連携プラットフォーム公開講座
 「賃金と物価—インフレは賃金上昇の特効薬となるのか—」 (2022年10月18日開催)
 参加者アンケート

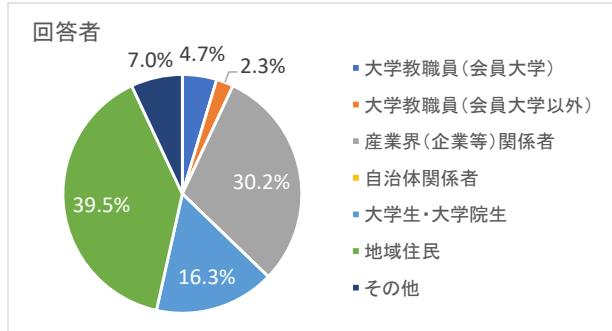
回答者 43名 / 受講者 75名 回収率 57.3%

1. 回答者について

大学教職員(会員大学)	2
大学教職員(会員大学以外)	1
産業界(企業等)関係者	13
自治体関係者	0
大学生・大学院生	7
地域住民	17
その他	3

43

その他: 学校職員、大阪経済大学OB

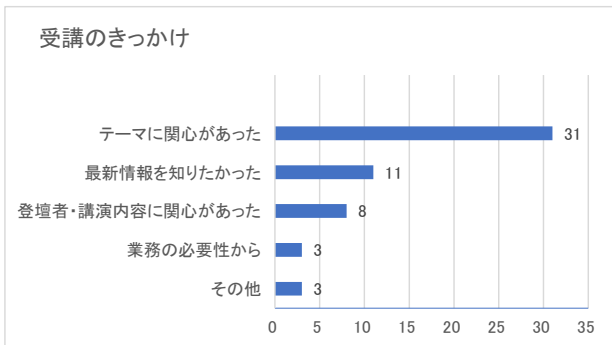


2. 公開講座受講のきっかけ(複数回答可)

テーマに関心があったから	31
登壇者または講演内容に関心があったから	8
最新情報を知りたかったから	11
業務の必要性から	3
その他	3

56

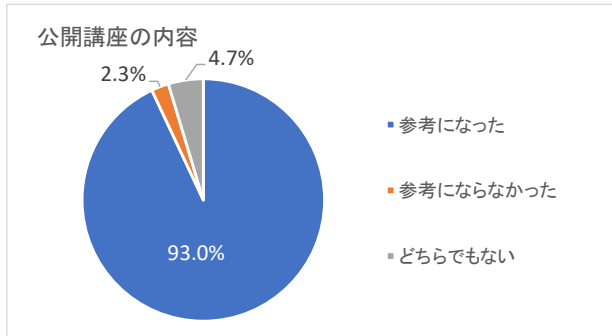
その他: 大学の先生からの勧め、大学からの案内



3. 公開講座の内容について

参考になった	40
参考にならなかった	1
どちらでもない	2

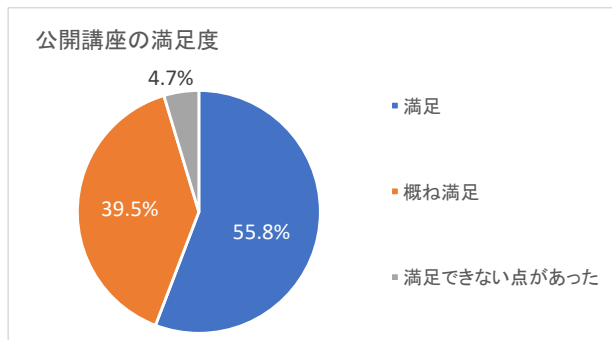
43



4. 公開講座の満足度

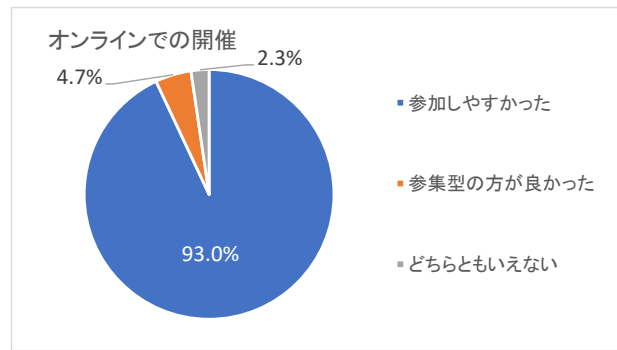
満足	24
概ね満足	17
満足できない点があった	2
不満	0

43



5. オンラインでの開催について

参加しやすかった	40
参集型の方が良かった	2
どちらともいえない	1
その他	0
	43



6. 公開講座全般についての意見、感想

- ・興味のあるテーマを取り上げて頂いて感謝しております。
- ・時宜になかったテーマの要点を要領よく解説していただき、質問の時間も設け多数の質問に丁寧に回答していただいています。
- ・時間も参加しやすく、ありがたいです。こういう機会をもっと作っていただければと思います。
- ・大学での講義があれば履修したい。
- ・オンラインでしたが、講義も司会者の声も良く聞こえたので助かりました。他の講座では、聞こえ難いケースもあったので良かったです。
- ・インフレについてよく理解できた。政府の経済対策の説明より、説得力があった。
- ・現在の日本を取り巻く世界情勢が良く理解できた。特に、イギリスのお家事情がたいへんな状況になっていることも理解できた。
- ・時宜になかったテーマで、大変興味をもって聴講できた。元日銀マンとしての発言もあり関心をもてた。
- ・普段なかなか仕事をしている中では聞くことがないお話だったので、とても参考になりました。聞きなれない言葉も多く、理解するのは難しいところもありましたが、わかりやすく説明して下さったおかげで、インフレについての知識を増やすことができたのではないかと感じています。充実した時間を過ごすことができました。オンラインだとどこからでも参加できる点でメリットだと感じる一方で、質問をしにくいと感じてしまうことがあります。また、対面形式でもこのような機会があれば、参加したいと思います。
- ・日銀と政府の関係について、従来日銀は中立的な立場から、米国との協調をしつつ為替について積極的に介入出来ると思っていましたが、これだけ円安になっても動かない日銀に対して失望しています。
- ・講師の先生は、大変偉い先生にもかかわらず、一般人にもわかりやすく丁寧にお話くださり大変有意義でした。
- ・タイムリーな標題で良いと思います。ただ参加者が少ないようなので、学生等たくさんの方がこういう講座があることを知ればもっと増えるのではないのでしょうか。もし告知しても増えないなら憂うべきことですが。
- ・インフレと賃金の関係について、難しい問題です、要は企業の付加価値が増加しないと循環が発生しないのですね。3本の矢の最後未達成ですからね。
- ・ご講演内容によって開催時間を検討した方が良いと思います。今回の内容でしたら参加者自身にも関わる内容なので、もっと詳しく聞きたい参加者が多いと思いますので、今回でしたら開催時間をもう少し(30分程度)長くした方が良いと思いました。
- ・前提条件や情報、データに何らかのバイアスがかかったような内容。例えばGPI出すのならコアコアでしょ。演者のなかでは既に決まりきった結論があるように伺え、発展性に乏しい印象だった。
- ・国会の予算委員会での黒田日銀総裁の答弁を聞いていたので良く理解できた。
- ・賃金と物価(インフレ)の循環が叫ばれている現在において、とてもアップツーデイトの興味深い内容であったと思います。既存商品の単なる値上げでなく、高付加価値化による製品価格の上昇を目指すべきというのは、その通りだと思います。しかし、サービス業はどうでしょうか。私もサービス業の経営をしていたのですが、高付加価値サービスはなかなか出来なく、品質の維持向上の下での提供価格の競争でした。例えば、今後ますますニーズの高まる介護、保育、物流等のサービス価格はどの様なお考えがおありでしょうか。税金投入による最低賃金設定も必要なのではないのでしょうか。外国人労働者の増加も、最低賃金を考えないと人権問題にもなると思いますが、いかがでしょうか。
- ・インフレについて再確認ができました。また、今のインフレが悪い理由もわかりました。
- ・国会でも審議されている問題で興味がありました。
- ・私は大学は経済学部卒で大手金融機関で65才まで勤務したので本講座の内容はほぼ理解出来た。
- ・説明資料等がありましたら、当日の開始時間前でも受講者へ配布いただけますでしょうか。

7. 公開講座で興味・関心のあるテーマ

- ・関西発スタートアップ企業の動向
- ・終活、年金問題、少子化問題、環境問題(水資源、温暖化)、過疎化(大都市集中)、生き甲斐・幸福の追求。
- ・為替のことについて知りたい
- ・現在問題になっている政治と宗教の関係についてのテーマ
- ・日本経済再生の処方箋
- ・脳科学
- ・「日本の労働生産性の課題」「ジョブ型労働の課題・対策」「人口減少の展望・対策」

- ・世界情勢や科学技術、SDGsなど現在話題になっている内容
- ・フェイクニュースの見分け方のような情報リテラシーの講座
- ・物価と景気そしてロシアのウクライナ侵攻とエネルギー問題
- ・国際経済にかかる今日的問題について
- ・環境保全
- ・これからの世界経済の動向における日本経済のありかた
- ・三井住友銀行が数年前にフィンテックに詳しい30代の人を代表にしたのには、驚きました。思い切った人事とそれが通ったことに改めてこれから大きく変動するのだと思いました。今の経営者に必要な資質、旧態然とした日本の経営陣の在り方の会社等について講座があればよいと思います。
- ・今 日本人にとってもっとも重要なテーマは「安全保障」であろう。ロシア、北朝鮮、中国の地政学的に近い核保有国3ヶ国が日本周辺で軍事行動を行い、日本の安全を脅かしている。アメリカが押し付けた日本国憲法の稚拙な条項の検討や抑止力となる防衛力拡大の必要性について論じて頂きたい！